

第四十一回帝國議會 衆議院 道路法案委員會會議錄(速記)第三回

會議

大正八年二月十日午後二時二十六分開議

出席委員左ノ如シ

廣岡宇一郎君 平島 松尾君 磯部 向君

高橋 辰二君 橫田 孝史君 阿部武智雄君

金澤 仁作君 小山 松壽君 廣瀬 鎮之君

石川 玄三君 高田 耘平君 氣賀 勘重君

戸井 嘉作君 中川隣之輔君 長田 桃藏君

森 秀次君 森本一郎君 尾見濱五郎君

今村 七平君 大飼源太郎君 長峰 與一君

高木 正年君 大口 喜六君 則元 由庸君

坂口仁一郎君 高松 正道君

出席國務大臣左ノ如シ 內務大臣 床次竹二郎君

出席政府委員左ノ如シ 內務省土木局長 堀田 貢君

內務書記官 池田 宏君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ 內務書記官 佐上 信一君

內務技師 近藤虎五郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

道路法案

○委員長(廣岡宇一郎君) ソレデハ開會致シマス

○森秀次君 一二三等ネテ置キタイト存ジマスモノガアリマス、前日來ノ諸君ノ質問應答ニ依リマシテ了解致シタモノモアリマスガ、茲ニ他府縣ニ跨レル路線ノ認定管理ト云フコトニ付テ、又等級ノ違タモノガ一線路中ニ挾マデ居ル場合ノ認定管理ト云フコトニ付テハ、其實問中ニ一寸見當ラナイヤウデアリマスカラ、承デ置キタイト思フノデアリマス、ソレハ實例ヲ御話申上ゲタ方ガ分リ易イト存ジマスカラ、大阪府ニ在ル所ノ實例ヲ申上ゲマス、丹州街道ト申シマシテ、大阪ヨリ丹波ニ通ズル所ノ縣道ガアル、此中間ニ兵庫縣ニ屬スル土地ガアル、兵庫縣ノ方デハ之ヲ郡道トシテ居ル、サウシ其線路ガ彼ノ有名ナル池田川ノ上流ノ河沿ヒニナッテ居ル處ガ少々アル、出水毎ニ是ハ破壊スル、サウスルトソレヨリ奥ノ數箇村ハ、唯、其一線ニ依ッテ交通致シテ居ルノデ、直チニ交通ガ杜絶セラレル、ソレデ大阪府ノ重要ナ縣道デアリマスカラ、直チニ應急工事ヲ爲シテ交通ヲ圖ルノデアリマスアレドモ、兵庫縣ノ方ハサウ云フ郡道デア

テ、ソレ程必要ヲ感ジナイヤウデアッテ、中々工事ヲシナイ其爲メニ其一區劃ハ長イ日子間交通ヲ遮斷セララル、コトガ往々アル、或時ハ大阪府ヨリ其費用ヲ寄附シテ、サウシテ懇願シテ修繕ヲ致サル、ト云フヤウナコトモ、從來ハアルノデアリマス、是ハ交通上カラ國家ノ甚ダ不都合極マル事ト存シマスガ、如何トモ仕方ガナイ、此法案自身ハサウ云フモノハドウ云フコトニナルノデアルカ、其郡道ヲ縣道ニ認定スルコトガ出來ルカ、ソレハ何人ガ認定スルノデアルカ、其管理ハ兵庫縣知事ガスルノデアルカ、或ハ大阪府知事ガスルノデアルカ、ソコヲ一寸承ハッテ置キタイ

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ御問ニ御答致シマス、路面ノ重複スル場合ハ、第十六條ニ依ッテ上級ノ道路トスルト云フコトヲ規定シテアリマス、ソレカラ唯今御前ノ實例ノ如キ場合ニ於キマシテハ、第二十四條ニ依リマシテ、大阪府知事ガ其道路ニ關スル工事ヲ執行シ、又ハ維持ヲ爲スコトガ出來ルノデアリマス、ソレヲ強制スル途ニ致シマシテハ、五十三條ニ其規定ガアリマスカラ、其邊デ今ノヤウナ不都合ノ場合ハ救済出來ヤウト思ヒマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 今內務大臣ガ見エラレマシタガ、內務大臣ハ又他ノ委員會ニ出席シナケレバナラヌサウデアリマスカラ、一寸此際內務大臣ニ關スル高木君ノ質問ガ殘デ居リマスカラ、高木君ドウゾ內務大臣ニ御質問ヲ願ヒマス

○高木正年君 先日私ハ御尋ヲシマシテ、政府委員ヨリ御答辯ハアリマシタアレドモ、十分マダ私共ノ了解シマス程度マデニ其御答ガナッテ居ラヌヤウニ思ヒマスカラ、此際改めて自分ノ質問ノ要旨ヲ申上ゲマスガ、既ニ御尋ヲシマシタコトニ付テ、政府委員カラ大臣ニ御話ニナッテ居ルコト、思ヒマスガ……

○委員長(廣岡宇一郎君) 極ク簡單ニモウ一度述べタラドウデス

○高木正年君 私人御尋シマス事ハ三點程アリマス、第一ハ此道路法ナルモノハ、立法ノ組織ニ於テ缺點アリトノ疑ヲ持ッテ居リマス、其第一點カラ申シマスガ、此道路法ニ依リマス、國道、縣道、郡道、町村道、是ガ認定ニ際シマシテ、國道ニ於テハ主務大臣、縣道ニ於テハ府縣知事、郡道ニ於テハ郡長、町村道ニ於テハ町村長トナッテ居リマス、此認定ハ總テ行政ノ當局ニ一任スルト云フコトニ付テハ、將來是ガ爲メニ却テ紛爭ヲ惹起スルヤウナ虞ハナイカ、斯カ

ル場合ニ於テハ成ベク府縣道ニ於キマシテハ、府縣會、郡道ニ於テハ郡會、町村道ニ於テハ町村會ト云フモノ、意見ヲ以テ、決定スルト云フコトニシテ欲シイノデアリマス、此點ハ今度ノ道路法ノ立案ニ付テハ、落チテ居ルヤウニ考ヘルノデアリマス、尤モ是マデトモ斯カル場合ニ於テハ、多ク意見ヲ聽カレルト云フコトデアリマスガ、ソレハ道路法ノ無イ以前ニ於テハ、何等法ニ據ルベキモノガナクシテ御遺リニナッタガ、此道路法ガ決定ニナレバ、或ハソレヲセズトモ宜シイト云フコトニナリマス、其事ハ是非共道路法ナルモノ、立法ノ上ニ、無クテナラヌ條項デアルト思ヒマスガ、何故ニ政府ハ此條項ヲ御設ケニナラズニ、唯、行政上ノ認定ニ委セル、詰マリ行政官ノ頭デ決メルト云フコトニシタノデアリマス

カ、先ヅ此點ヲ承デ置キマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 高木君ノ御質問ニ御答シマスガ、第一今度ノ道路法認定ヲスル譯デアリマスアレドモ、全ク新ニ道路ヲ造ルト云フ譯デアリマス、多クハ現在ノ道路ニ依ッテ認定ヲスルノデアリマスカラ、第一 此點ニ於テ餘リ心配ハ要ルマイト思フノデス、ソレカラ其次ニハ道路ニ費用ヲ要スル時分ニハ、改修スルニシテモ開鑿スルニシマシテモ若クハ修繕スルニシマシテモ、總テ豫算關係ニ於テ議會ノ協賛ヲ經ナケレバナラヌノデアリマスカラ、專斷デアルコトハ出來ヌノデアリマス、ソレカラ尙又此法律デ以テ是マデノ慣行ヲ更ヘル考ハ少シモ持タヌノデス、今日マデモ多クハ議會ノ意見ヲ諮ウテ道路ノ指定ハ致シテ居リマスカラ、唯今御話ニナルヤウナ公共團體ノ權力ヲ、之ガ爲メニ縮メルト云フヤウナコトハ少シモナイ積リデアリマス、今日通リト變ルコトハナイト御承知ヲ下スデ宜シウゴザイマス、ソレ故ニ之ヲ故ヲ明記スル必要ハナイト考ヘテ居ルノデス

○高木正年君 尙ホ御尋致シマスガ從來ノ國道ト決ッタ上ニ於テハ、今大臣ノ言ハレハヤウニ其間ニ爭ガ起ッテ來ヌト思ヒマスガ、此法案ニ明記シテアルガ如ク、或ハ土地ノ變化ノ爲メニ收用ノ地ノ生レテ來タ時分ニ、國道ヲ新ニ認定ヲシナケレバナラヌコトガ起ッテ來ヤウト思ヒマス、斯カル場合ニ於テ私共ノ希望スル點ハ、恰モ鐵道敷設ガ新線ニ付テハ、港灣ガ修築ニナッテ初メテ其線路ガ確定シテ豫算ニ現ハレルコトニナル、唯、豫算ノ決定スルコトハ豫算ノ上ニ於テ出來ナイ、殊ニ內務省ノ款項ノ上ニ於テ、道路補助費トカ修築費トカ云フモノガ現ハレル時ハ、明細ニ其箇所ガ一々現ハレテ來ルノデアリマス、豫算ノ方デハ茫漠トシテ金

額ヲ計算スルコトニ付コトニナリ居ルノデアリマスガ、斯様ナ
モノハ國ノ上デモサウデアアルガ、就中此郡道以下ニ付テハ
今日ノ法文ノ規定ハ頗ル弊害ガアルト思ヒマス、負擔ヲ
新ニ起スヤウナ國道ノ上ニ改修ナドハ行ハレハルノデアリマス
ガ、郡道以下ニナルト從來ハ其傾ガアルノデアリマス、實際
ニ認メテ居ルモノハ認メナケレバナラヌト思フ居リマス、私
共ノ最も憂フルノハ、郡道、町村道ニ付テハ必ズ其土地ニ
就テノ争ヒガ起ルヤウニ思フ居リマス、之ヲ救済スル方
法ヲ設ケテモ、尙ホソレヨリ郡會ナリ町村會ノ意見、又ハ
府縣會ノ意見ヲ聽クト云フコトニ爲ステモ、實際ニ於テ是
レマデモ諮問ヲ爲ステ御在ニナルコトナラ、ソレヲ法ノ上ニ
書イテ國民ニ安心ヲ與ヘタ方ガ宜カラウト思フ、寧ろ其方
ガ爭議ヲ起サナイヤウニナルデハナイカ、其方ガ却テ實際ノ適
用ガ出來テ、寧ろ法律ヲ設ケル方ガ得策ト思ヒマスガ、此
場合ニ於テ尙ホ併セテ伺フデ置キマス、殊ニ市區改正ノ道路
ノコトニ付テハ、獨リ三大都市計リデナク、今日尙ホ橫濱、
名古屋其他ノ都市ニ於テモ、市區改正道路ハ兎モ角モ、市
區改正其モノニ付テハ、其市區改正ノ會議ノ下ニ於テ決
定ヲスルノデアリマス、此法案ガ行政上ノ適用ヲ受ケル都
市ニ於テハ、特ニサウ云フ規定ニナリ居リマスガ、其所ニ何
等カノ矛盾ガ起ルト思ヒマス、其點ニ付テモ内務大臣ノ御
意思ノアル所ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 高木サン第二、第三モ一緒ニ
願ヒマス

○高木正年君 ソレカラ第二ニハ、立法ノ精神ニ付テ如
何ニモ基礎的ノ施政ノ上ニ付テ私ハ疑フ持テ居ルカラ、御
尋ヲシタイノデアリマス、ソレハ何デアアルコト云フト、此法案
ヲ讀ンデ見ルト、第一ハ府縣所在地、詰マリ國道線、國道
ハ第一ハ神宮ニ行ク道ト、其他ハ府縣廳ノ所在地、第二ハ
郡役所所在地、第三ハ市町村役場所在地トアル、一體道
路ハ所謂物產ノ集散ヲ便ナラシムル爲メニ、道路ナル營造
物ヲ要スルノデアリマスガ、郡役所ノ如キ、町村役場ノ如キ、
多數ノ人ノ集合ハアリマス、未ダ以テ物產ノ集中ノ目的ト
スルモノデナイ、勿論物產ノ集散上ノ關係カラ言ヘバ、町村
役場所在地ト云フコトハ別段意味ハ違フデ居ルカラ、是ハ
一ツノ標的トシテモ肝要ナモノデアリマセウケレドモ、郡役
所所在地、若クハ町村役場所在地、府縣廳所在地ハアリ
ヤウニ言ヘバ、帝都カラ府縣ニ通ズル大ナル幹線ヲ經テ、府
縣廳所在地ト云フノハ、サウ格別關係ハナクテ、郡役所所
在地ト云フモノハ、特ニ道路ノ上デ村民ノ關係上行ハレテ
居ル色、ノ習慣カラ出來テ居ルカラ、其樞要ノ地ト云フモ
ノハ、他ノ地方ト關係上是等ハ總テ府縣ニアラハ、其府縣
内樞要ノ地ニ、或ハ停車場ニ行クトカ、或ハ港灣ニ行クト

カ、國道ト國道トノ間ヲ貫通スル樞要ノ地ハ、樞要ノ地ト
ノ關係タケハ仕方ガナイトシテモ、郡役所所在地、町村役場
所在地ト書クノハ、是ガナクテモ道ハ出來ル、却テ是ガ爲メ
ニ誤解サレバヤウニ考ヘルノデアリマスガ、何故ニ此郡役所
所在地、町村役場所在地ト云フコトヲ書キ、之ヲ標的ニ爲
スデ居ルカ、此邊ニ付キマシテ第二ニ伺ヒタイ、ソレカラ第
三ハ、此道路法ガ施行サレテ道路ヲ完全ニサレルト云フコ
トハ善イコトデ、今日我國ノ道路ト云フモノハ、從來或ル一
定ノ方針ト云フモノガナク、一方ニ鐵道ト鐵道トノ間、若
クハ港灣ト他ノ土地トノ間ノ道路ガ十分デナイ爲メニ、交
通運輸ト云フモノハ實際片輪ノ狀態デアル、此道路法ノ御
制定ハ結構デアアルケレドモ、當局大臣ハ之ニ對シテドウ云
フ御決心ヲ持テ居ラル、ノデアアルカ、今日中央ニ於ケル都
市デ、東京ノ道路ノ如キハヨリ以上ノ改善ヲスル必要アル
ガ、此道路法ガ御決定ニナラドウ云フコトニナルカ、承ル
所ニ依レバ、此道路ヲ完成スルニハ餘程ノ金ヲ要スル、今ノ
豫算デモ二億以上ヲ要スル、今日ノ物價騰貴ガ尙ホ續ク
ト、五億六億ト云フ金ガナレバナラヌ、之ヲ百年ノ事業ト
シテ完全ニスルニハ、一年ニ少クモ五億六億ト云フ金ヲ要
スル、國道タケニ付テモサウデアアル、然ルニ本年ノ豫算ヲ見
ルト僅ニ五十萬圓デ、道路法ヲ御制定ニナル御精神ト、政
府ガ豫算ヲ御要求ニナリテ居ル金額ト、其間ニ私共ハ疑ガ
アルノデアアルカ、此道路法ヲ御制定ニナリテモ、如何ニシテ此
道路ヲ改修シ、道路ヲ完全ニスルト云フ御決意ガアルカド
ウカト云フ事ヲ疑フデ居ル、此三點ニ付キマシテ、吾々ノ了
解シ得ル程度ノ御答辯ヲ煩ハシタイト思ヒマス

○國務大臣(床次竹二郎君) 第一ノ御質問ニ對シテハ、
先キ御答申シタ如ク、改正ノ道路法ハ抵觸スル心配ハナ
イト考ヘテ居リマスソレカラ今日ノ實際ニ於テハ、或ハ地方
デハ前以テ議會ヘ諮ラヌ所モアリマセウガ、併シ多クハ諮
テ居ルダラウト思ヒマス、諮ル諮ラヌニ拘ラズ、結局豫算ノ協
賛ヲ求メナケレバナラヌト云フコト、實行上ニ何等關係ハ
ナイト考ヘテ居ルノデス、殊ニ前以テ諮問ノ決ヲ採ラウト採
ルマイト、ソレニ拘ラズ萬一不都合ノコトガアル時分ニハ、
上級監督官廳ニ於テ認可スル制度ニ規定サレテアリマスガ
ラ、其邊ノ事モ何等不都合ハナイト思ヒマス、ソレカラ第二
ノ御質問ハ、縣廳所在地若クハ郡市町村役場ノ所在地ニ
ト云フコトニ何故ニサウシタカト云フ御話デアリマスガ、是ハ
今日マデノ規則ノ中ニモ斯ウ云フ御言葉ガ遺テアッタト思フ
ノデアリマス、單ニソレヲ襲フタツ御答下ステモ宜イノデス
ガ、併ナガラ尙ホ凡ソ今日ノ狀態ニ於テ、役場ノ所在地ハ
多クハ地方ニ於ケル生活ノ中心點デアリマス——必ズ多少
ノ中心點ニナリテ居リマス、ノミナラズ行政上ニ於テハ最モ

重シザル、處カラ、之ヲ取ルト云フコトハ、最モ穩當ナル
事柄ト考ヘマス、併シソレ以上何カ良イ所ガアレバ、其言葉
ヲ用キテモ差支アリマセウガ、今申シタ處ガ一番宜カラウト
思ヒマス、ソレカラ道路法ヲ拵ヘテモ、豫算ハ甚ダ僅少ノモ
ノデアアルガ、將來ハ之ニ對シテ如何ナル決心ヲ持テ居ラル
ルカト云フ、斯ウ云フ御尋ノヤウニ考ヘマスガ、何時デア
カ、豫算總會ノ時ニ御答ヲ致シタヤウニモ考ヘマスガ、私ハ決
シテ現在ノ道路ノ有様ニハ満足シテ居ル者デアリマセヌ、殊
ニ横田君デゴザイマシタカ、都市ト道路トノ御話ガアッデ、全
然ソレト感テ同ジウシテ居ルト云フコトヲ申シタ次第デア
リマスガ、先ヅ道路法ノ制定ヲ初メシテ、道路ノ改良ニ盡
力ヲシテ見タイト思フ居リマス、去リナガラ其事ハ財政ト
ノ關係モアリマスカラ、自ラ其邊ノ事ニモ考慮ヲ及ボシテ、
其方カラ掣肘ヲ或ル場合ニ於テ受ケル場合ガアリマシテモ、
已ムヲ得ヌト思ヒマス

○高木正年君 斯ウ云フ點ハ此法案ニ依リマス、國道
ハ主務大臣、府縣道ハ府縣知事ガ決メルト云フコトニナリ
居リマス、六大都市ノ市區改正條例ガ數カレマシテモ、或
ハ縣道ニナリテ居ルモノモアリ、或ハ市道モアリマシテ、ソレハ
ソレノ機關決定ヲ致シマス時ニ、六大都市ノ限リテ市
區改正委員會ニ掛ケル時ニ、六大都市ガ取リ除ケラル、ヤ
ウナ除外例ガ書イテアレバ差支アリマセウガ、ソレガアリマセ
ヌ、ソレ故ニ矛盾ガ起リハセヌカト考ヘルノデアリマシテ、ソ
レデ御考ヲ伺ヒタイノデアリマスガ、矛盾サヘ起ラナケレバ宜
イノデアリマス、尙ホ此機會ニ伺フデ置キマスガ、都市政策ト
道路法トノ關係ニ付テハ、ドウ云フ此間ニ接觸ガ起ッテ來
マスカ、一應御尋シテ置キマス、唯今申シマシタ市區改正
ト此法案トハ矛盾スル嫌ガナイトシテ、都市政策ニ付テモ
ソレノ政府ニ於テ委員會等ヲ設ケテ御審議ニナルベキ筋
ト思ヒマス、隨テ政策上道路ヲ新ニ設定スル場合モ起
テ來マセウ、又改修スル場合モ起リマセウガ、是等ノ場合ニ於
テ、矢張道路法ニ依ッテ國道ハ主務大臣、府縣道ハ府縣知
事ガヤルトシテ、都市政策ヲ決メテ行ク方ガ宜イヤウニナ
テ來マスガ、是等ノ間ニ何等矛盾ガ起リマセヌケレバ宜イ
ノデアリマス、併シ唯、此法文ヲ讀ンデ見タゲデハ、法ノ解釋
上安心ガ出來ヌト思ヒマスガ、此邊ニ付キマシテ政府ノ御
考ヲ伺ヒタイト思ヒマス、是ハ議論デハゴザイマセヌ、一ト通
リ政府ノ御考ヲ伺フデ了解ヲ得レバ質問ハ止マヌ

○政府委員(堀田眞君) 唯今高木サンノ御質問ノ要點
ガハッキリ分ラヌノデアリマシタガ、凡ソ斯ウ云フ意味ダラウ
ト云フ想像ノ下ニ御答致シマス、先ヅ第一ノ市區改正條
例ノ規定ト、道路法ノ規定ト、何等カノ矛盾衝突ガアルカノ
如キ御尋デアリマスガ、是ハ少シモ矛盾ハ無イコトデアリマ

シテ、却テ高木サンノ御意見ノ如ク、市會ノ意見ヲ聽イテ市長ガ決定ヲスルトナリマスレバ、一面ニ於テ市區改正委員決定シテ、内務大臣ガ事業ヲ決メルコトニナリマスカ、ソレ等ハ却テ矛盾サレハセヌカト思ヒマス、殊ニ市區改正條例ハ、單ニ道路ノコトバカリデナイノデアリマシテ、交通、經濟、衛生、火災豫防ト云フヤウナ各般ノ事項ニ互フテ、此會ガ審議議決シテ、サウシテ事業ノ計畫モ立テ、事業ノ決定モ爲スノデアリマス、例ヘバ水道ノ如キ、下水ノ如キ、其外總テノ都市ノ政策上必要ナル事項ハ、概ネ市區改正委員會デ調査ヲ審議スルコトニナッテ居リマス、此法令ハ今日カラ見ルト云フト、多少專制的ノ嫌ハアリマスケレドモ、都市計畫ノ如キ、都市生活上必要ナル事業ヲ執行スルニ付テハ、各方面ノ智識アル人々ヲ網羅シテ調査スルコトガ、一面ニ於テハ必要デアリ、又一面ニ於テハ利害ノ關係ヨリ、根本的ノ改正ト云フモノガ、市ナラバ市ニ任カシテ置クコトガ出來ヌト云フヤウナ當時ノ考カラシテ、此條例ガアルノデアリマス、サウ云フ譯デアリマシテ、道路法ノ支配スル範圍ト、市區改正條例ノ支配スル範圍トハ、一部ハ重ッテ居リマスヤウデアリマスケレドモ、大部分ハ重ッテ居リマセヌ、重ッテ居ル點ニ於テモ、兩者ノ間ニハ少シモ矛盾ガナイト信ズルノデアリマス、ソレダケ御答シテ置キマス

○高木正年君 委員長……

○委員長(廣岡宇一郎君) 今大臣ハ居ラレマセヌ

○高木正年君 宜シウゴザイマス——私御尋シタコトニ付テハ能ク分ッテ居リマセヌ、詰リ六大都市ノ如キ、市區改正條例ヲ置クコトナッテ居リマスガ、此特別ナルモノニ對シテハ、此法ヲ適用フセヌトナラバ宜イノデアリマスガ、此間ノ境界ガ一向此法律ニ依ッテハ區別ガ付イテ居ラヌ、ソレ故御尋シタノデス

○政府委員(堀田貢君) 此市區改正條例ノ方ハ、御承知ノ通り國道トカ府縣道トカ或ハ市道トカ云フ事ヲ少シモ眼中ニ置カズシテ、都市ノ繁榮内ニ於ケル——道路デ言ヒマスレバ、道路ヲ決定スルノデアリマシテ、其決定ノ機關ト、ソレカラ國道、府縣道等ノ決定ノ機關ト、是ハ兩々相待ッテ行ハレコト、ナルダラウト思フノデ、市區改正ノ方ハ國道トカ、府縣道トカ、若クハ市道デアルトカ、サウ云フ事ハ少シモ決メル必要ハナイノデ、總テ自分ノ土地ノ計畫上必要アリト信ズルモノハ、此條例ニ依ッテソレト會議ノ議決ヲ經テ決メテ行クノデアリマスカ、其點ハ少シモ御心配ハナイト思ヒマス

○森秀次君 此二十四條ノ場合ハ其修繕維持ニ要スル經費ハドウ云フ事ニナリマスカ、其負擔ハドウナリマスカ

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、二十四條ノ規定

ニ依ッテヤリマシタ工事ノ費用、其外道路ノ費用等ニ付テハ、第三十六條ニ規定シテアリマス「第二十四條ノ規定ニ依ル道路ノ關スル工事、若ハ道路ノ維持ニ要スル費用」云云トアリマシテ、「許可又ハ承認ヲ得タル者ノ負擔トス」斯ウ云フヤウニ規定シテアリマス

○森秀次君 了解致シマシタ、尙ホ此場合一寸前日ノ質問ニモアッタヤウデアリマシタガ、政府委員ノ御答辯ガハッキリシナカッタヤウニ考ヘルノデスガ、此十一條以下ニ於テソレト資格又ハ經費ノ負擔等ノ點ガ出サレテ居リマスガ、各府縣ニ於テ、府縣道デナクシテ、郡道、町村道ニ於キマシテモ、必要ニ應ジテ等級ヲ定メテ、地方稅ガ之ヲ補助シテ居ルモノガ從來アル、又サウシナケレバ到底其町村ガ負擔ニ堪ヘナイ、サウ云フ事ニナッテ居ルガ、是デハチヤント資格モ定メラレ、負擔ノ方法モ定メラレテ居リマスガ、サウ云フ事ハ今後ドウナルノデアリマスカ

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ點ハ、各地方公共團體ニ於テ、ソレト自己ノ立場ヨリ公益上必要ト認メレバ補助ガ出來ルノデアリマス

○坂口仁一郎君 私ハ色々御質問モアリマスガ、實ハ十日過ニ委員會ハ御開キニナルト云フ事ヲ聞イタノデ、能ク悉ク條文ヲ通讀シテ居ラナイ故ニ、今日詳細ノ事ヲ伺ヒ兼ネマスガ、大體ニ於テ御尋致シマス、併シ是モ私ハ一昨日缺席致シマシタノデ、或ハ重複ニナルカモ知レマセヌ、餘リ他ノ方ノ御迷惑ニナリマスナラバ、ソレハ速記録ヲ見テモ宜シイノデゴザイマス、併シ大體ノ事デケハ一寸御質問致シテ置キタイト思ヒマス、此法案ヲ御施行ニナリマスニ付テ、從來ノ府縣道ト云フモノハ悉ク之ニ適應スルモノバカリデハナク、必ズ適應シナイモノガアラウト思フ、サウ云フモノハ矢張此際ソレト御處分ニナルノデアルカ、或ハ從來ノモノハ從來ノ儘特別トシテ、其儘御差許シニナルベキモノデアルカ、其事ヲ第一御尋致シ、追々御尋ネ致シマス

○政府委員(堀田貢君) 此道路法施行ノ結果、現在ノ國道、府縣道、郡道、町村道等ニドウ云フ影響ヲ及ボスカト云フヤウナ大體ノ御質問ノ趣意ト……

○坂口仁一郎君 サウデヤアリマセヌ、是ハ適應シナイモノガアリマシタラ、之ニ照應シテ廢シテマフコトニナルカ、從來ノモノハ特別ナ御扱ヒニナルカト斯ウ云フノデス

○政府委員(堀田貢君) 固ヨリ此道路法ガ出マスレバ、道路法ニ依ッテ取捨選擇シテ決定致シマスカラ、色々ナ廢止變更ハ隨テ起ッテ來ヤウト思ヒマス、併シ大體ニ於テサウ大ナル變動ガナイ見込デアリマス

○坂口仁一郎君 尙ホ御尋致シマスガ、現在ニ於キマシテハ、國道ノ方ハ暫ク措キマシテ、府縣道ノ方ニナリマス、

主務省デハ何カ御内規ノヤウナモノガアッテ、今マデ許可ニナリマスモノ、中ニ、縣費支辨ノ里道トカ云フモノナドガアルヤウニ聞イテ居リマス、斯ウ云フモノハ無論此法案ニハ當ラヌモノデスカ、サウ云フモノハ特別ニ今後ハ御造リニナルノデスカ、此法案以外ニ何カ除外ノ法デモアッテ、取扱ニナルノデアルカ、サウ云フモノハ從來ノモノモ御廢止ニナルカ、今後モサウ云フモノハ一切許サヌト云フコトニナルノデスカ

○政府委員(堀田貢君) 是ハ昨日日本委員會開會ノ初ニ於キマシテモ簡單ニ申述ベテ置キマシタガ、從來ハ國道、府縣道、里道ト云フヤウナ名稱ガアリマシテモ、其費用ノ負擔區分ニ付テ少シ明確ヲ缺イテ居ッタノデアリマス、里道ト云フ中ニ、唯今坂口サンノ仰シヤル通り、縣費支辨里道ト云フモノガアル、或ハ郡費支辨里道ト云フヤウナモノガアルト云フ譯デ、頗ル明確ヲ缺イテ居ッタ、今度ハサウ云フコトヲ整理シテ、今日ノ法則ニ適應スルヤウニシヤウト云フノガ、此道路法ヲ制定スル一ツノ理由ニナッテ居ルノデアリマス、隨テ今後モ縣費支辨里道ト云フヤウナモノハ無クナル譯デアリマシテ、其關係ノ大小如何ニ依リマシテ、今ノ縣費支辨里道ノ如キモノハ、其關係ヲ廣ク一縣ノ立場カラ見テ重要ナルモノデアリマスレバ、ソレ——此規定ニ依リマシテ、縣道ニ入ルモノモアリマセウシ、關係ノ稍大デ、サウ廣クナイモノハ、郡道ニ入ルモノモアリマセウシ、又純然タル町村道ニ入ッテ來ルモノモアラウト思ヒマス

○坂口仁一郎君 尙ホ御尋ネ申上ゲタイノデアリマス、一體私共ハ少シ、私ノ一ツノ意見デハゴザイマスケレドモ、餘リ郡道ノ多ク出來マスコトハ好マヌノデ、免角弊ガ多イノデアリマス、現ニ所々ニ此弊ガアルノデアリマス、是ハ意見ニナリマスカラ控ヘマスガ、此法文デ見ルト樞要ノ土地ト云フ事ガアリマス、ソコデ縣廳所在地及ビ郡役所、町村役場ト云フ所在地ヲ基點トシテ、總テノ事ガ出來テ居ルノデアリマスケレドモ、此樞要ト云フ文字ハ當ラヌト思フノデアリマス、同ジヤウナモノデハゴザイマスケレドモ、名邑ト云フ事ト樞要ト云フ事デハ意味ガ違フダラウト思ヒマス、例ヘテ云フト大ナル神社ガアルトスル、別段神社ノ在ル處デカラト云フト、必ズシモ商業繁昌ノ土地デハナイ、併ナガラ其神社ニハ參詣人ガ多クアルト云フコトデ、斯ウ云フ所ハ名邑トシテ知ラレテ居ッタヤウデアリマスガ、樞要ト云フ事ニナリマスト、必ズシモ神社ノ在ル處ヲ言フ譯デナク、相當ナ商業地トカ何トカ云フ處デナケレバナルマイト思ヒマス、此樞要ト云フ事ニ付テ其解釋ノ如何ニ依ッテハ將來府縣道トシテヤッデモ宜イト思ヒマス、ヤルコトノ出來ヌ處ガ出來ヤウト思ヒマス、ソコデ從來ノ縣費支辨ノ里道ト云フモノ、中ヲ見テモ、樞要ノ線ト思ハル、モノガアリマシテモ、此法文デ定メタダ

テハ、恐ラク悉シ兼ネラダラウト思ヒマスガ、此邊ノ缺點ヲ補フ爲メニ何カ御考ガアリマセウカ、ドウ云フ御解釋ニナッテ居リマスガ、之ヲ一ツ伺ヒタイ

○委員長(廣岡宇一郎君) 是ハ此間政府カ答辯ガアリマシタ、名所、舊跡、神社、佛閣ノ如キモノハ、此概要ヲ廣ク解釋シテ、總テモノガ之ニ含まレルト云フコトデアリマス

○坂口仁一郎君 ソレデ此法文ニ依ルト、概要ト云フ解釋ヲ廣クスルト云フコトナリマシレバ、差支ナイカモ知レマセヌケレドモ、随分六ヶ敷イ問題ニナリマスガ、實際地方ニ依リマス、必ズシモ概要地トカ名所舊跡ト云フ事バカリヲ標準ニスルコトノ出来ヌ處ガ幾ラモアリマスノデ、實際此土地ノ開發ト云フ意味ガ無カッタ、随分處ニ依ッテハ困難ヲ感ズルデアリマス、總テ郡道モアリ里道モアリト云フコトナリマセウケレドモ、此郡道ヲ亂雜ニ起スコトナリマスレバ、弊ガ生ズルコトナラウト思ヒマス、随分土地ニ依ッテハ山間ノ地帯ニ行キマス、郡ノ面積ハ廣イケレドモ人口ノ薄イ、サウシテ名邑トカ概要ノ地ト云フ處ノ不足ナ處ガアリマス、ソレデアリマスカラシテ、ドウシテモ土地ノ開發ヲ目的トシテヤラナレバナリマセヌガ、然ルニ郡ノサウ云フ所ニ限ッテ力ガ足りナイ、郡デ開發ヲシタイト思フテモ、出来ヌト云フコトガアリマスガ、サウ云フモノヲ救済スル途ガ付イテ居ルデアリマセウカ、此法案デ出来マセウカ

○政府委員(堀田貢君) 唯今ノ御質問ハ御尤デアリマスガ、政府ニ於テモ大ニ審議致シマシタノデ、結局審議ノ結果、第十一條及第十二條ノ各七號ニ依ッテサウ云フ場合ヲヤッテ行カウト云フ積リデアリマス、例ヘバ山間ニ數箇村アリマシテ、其所カラ物資ガ澤山出ル、森林トシテノ產物、其外鑛山等ガアツテ、鑛石其他ノ物ヲ運搬スル必要ノアル場合ニハ、是等ノ數町村ヲ連結スル幹線ト云フモノノデ、其關係ノ大小廣狹ニ依ッテ、或ハ府縣、或ハ郡道ニ入レルコトニシヤウト云フコトデ、各、七號ニ規定シタ譯デアリマス、若シ一箇村位デ產物ノアル所ハ町村道デモ宜シカラウト云フノデ、各、數町村或ハ數郡市トシテ、別ニ規定シタ譯デアリマス

○坂口仁一郎君 郡道ノ方ニナリマス、各町村役場ト云フコトニナッテ居リマスガ、ソコデ郡役所々在地カラ或ル役場ノ所在地ニ達スルノガゴザイマス、斯ウナルト殆ド各郡役所カラ各町村ニ達スルニハ、殘ラズ皆郡道ヲ開カナケレバナラス形ニナリマスガ、其中尤モ緩急ヲ圖ルト云フ御意見モアリマスケレドモ、是デハサウハ出来ナイノデ、結局悉ク開ク事ニナラウト思フデアリマス、斯ウナリマス中、郡ノ負擔モ多クモナルコトデアツテ、隨テ其他ニモ種々ノ弊ガ起

テ來ハシマイカト思ヒマス、私ノ意見デアリマスケレドモ、ドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレマスカ

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、唯今御尋ノ點ハ一昨日モ本會ニ於テ質問ノアツタ線デアリマシテ、其際段々御答ヲシテ居リマスガ、重ねテ申上ゲマス、此「郡道ノ路線ハ左ノ路線ニシテ郡内ノモノニ就キ郡長之ヲ認定ス」トアリマシテ、郡ノ事情ニ依ッテ郡長ガ必ズ之ヲ認定セネバナラヌト云フ事ヲ定メタ譯ノモノデアリマセヌノデ、負擔ノ關係ヲ顧ミ、必要ノ程度ニ應ジテ、斯ウ云フモノハ郡長ガ郡道トシテ認定シテ、郡費ヲ以テ維持修繕ヲヤッテモ宜シト云フ意味ヲ規定シタデアリマスガ、其邊ノ弊ハ管理者或ハ指定スル者ナリニ於テ、相當ノ考慮ヲ拂ヘバ間違ナイ事ト存ジマス

○坂口仁一郎君 私ノ意味ハ少々違ヒマス、例ヘバ甲地ノ村落ガ相當ノ村落デアルカラ、彼處マデ郡道ヲ開イタラ宜カラウト云フコトデアリマス、ソレガ例ニナッテ結局各村トモ殘ラズ役場マデノ郡道ヲ開カナケレバナラヌト云フヤウナコトニナッテ來ルデアラウト思フ、是ハ自然サウ云フ趨勢ガ必ズ起ッテ來ル、サウ云フ事ニナリマシタナラバ、隨分郡費ノ負擔ニモ困リ、種々ノ弊モ起ッテ來ヤウト思ヒマス、其等ニ對スル御考ヲ伺フデアリマス

○政府委員(堀田貢君) 現在各府縣ノ模様ヲ見マスルト、郡道ヲ設ケテ居ル、所謂郡費ヲ以テ支辨シテ居ル實例ノアル處デハ、却テ十二條規定スルヨリモヨリ以上ニ弊ガアルヤウデアリマシテ、サウ云フ點ハ無論此規定ガ出來マスレバ、餘程救済ガ出來ヤウト思ヒマス、又郡役所所在地ヨリ、或ハ隣接郡役所所在地ニ行クトカ、郡内ノ町村役場所在地ニ行クト云フヤウナ路線ハ、郡トシテハ概要ノ路線デアリマスガ、事實郡費ヲ以テ支辨シナクテモ、從來或ハ郡費支出ノ里道トカ、甚シキニ至ッテハ村費支辨ノ里道トカニ編入セラレテアツテ、實際ハ矢張町村民ノ負擔、郡民ノ負擔トナッテ居ル有様デアリマスガ、其點ハ此第十二條ガ出來テモ、格別相違ガナイト存ジマス、而シテ前段ニモ申シマス通り、是ガ出來マスレバ、從來ノ弊害ハ幾分タリトモ減ズルコトガ出來ヤウト信ジマス

○石川玄三君 現在地方ニ依リマシテ、道路ヲ區分セズニ縣ガ統一シテ管理シテ居ルコトハ、當局者ノ知ラル、通リデアリマスガ、此法案實施ノ結果、サウ云フ處マデ各地ニ區分シテ、管理スルコトニナラウト思ヒマスガ、ソレハ何時カラ爲サル思召デアリマスガ、多少ノ猶豫期間ヲ與ヘテ、其間ニ整理ナサルカ、又此法律實施ト同時ニ著手スルコトニナリマスガ、其邊ヲ伺ヒタイ、ソレカラ元來道路ハ、言フマデモナク郡道上云ヒ、里道ト云ヒ、其村トカ其郡デ區域ヲ

限ラレテ、他ニ續イテ居ナイト云フノハ一ツモアリマセヌ、皆區域外ノ路線ト連絡シテ、始メテ路線ノ用ヲ爲スモノデアリマス、然ルニ斯ウ云フ風ニ細カク區分シテ管理サセルコトニナリマス、先ヅ甲、乙、丙、丁ト錯雜ナル管理者ガ澤山アツテ、其中デ乙ナリ丙ナリノ一箇所ガ道路ノ修繕ヲ怠ッテ、道路ニ構ハナイト云フ處ガアリマス、其路線全體ニ通ジテ影響ヲ及ボシ、路線ノ肝腎ナ用ヲ爲サナイコトナリマス、サウ云フ場合ニハ政府デハ之ヲ強制シテ、修繕サセル思召デアリマスガ、或ハ又其團體ノ自覺ヲ待ッテ、自ラ進ンデ修繕スルマデ待ツ思召デアリマスガ、其邊ノ御考ヲ伺ヒタイ、是ハ決シテ假想的デナイ、實際ニアル問題デアリマス、吾等ノ地方ノ如キハ、曩ニ道路ハ何種類ヲ問ハズ、皆縣ガ統一シテ管理シ修繕シ來ッテ、大變程良ク行ッタガ、地方長官ガ是デハ餘リ縣費ガ膨脹シテ體裁ガ惡ルイト云フノデ、里道ヲ區分シテ各郡ニ管理サセタコトガアリマス、然ルニ今マデ統一シテヤッテ居リマシタモノヲ、幾箇所ニモ區分致シマスノデスカラ、之ニ關聯スル吏員ノ數モ比較的多クナリ、又修繕工夫ノ如キモ、區域ヲ分タ爲メニ、其區域以外ニハ一寸デモ手ヲ伸バサナイト云フコトナリマシテ、今マデ二人デ濟ンダ處ガ三人ニナル、斯ウ云フノデ同ジ管内ノ道路ヲ修繕スルノニ、縣ガ一手ニヤルヨリモ莫大ナ費用ヲ増加シタト云フ實例ガアリマス、ノミナラズ唯今申シタヤウナ弊害ガ起リマス、續イテ居ル一部分ガ修繕ヲ怠ルモノガアツテ、ソレガ全體ニ影響ヲ與ヘル、其弊ニ堪ヘズシテ、再ビ縣ガ一手デヤルコトニナリマシテ、漸ク改善ノ緒ニ就キツ、アルデアリマス、然ルニ此法案ガ實施サレマシタナラバ、又ソレヲ打壞シテシマフト云フヤウナ心配ヲ持ッテ居リマスガ、此邊ニ付テハ如何ナル御考ヲ持ッテ居ラレマスガ、元來道路法案ナルモノハ、明治二十年以來ノ懸案ダト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、其内ニハ十分ニ御調査モアリマシタラウシ、又地方長官ノ意見モ徵セラレタコトデアリマセウ、併ナガラ由來地方長官ナルモノハ、其地方ノ實際ニ通ジテ居ル方ガ至ッテ少イ、是ハ其人ガ惡イノデハナイ、在職ノ年限ガ淺イ爲メニ、ソコデ主務省カラ意見ヲ徵セラル、場合ニハ、何時デモ地方ノ實狀ニハ適當シナイデ、唯、主務省ノ意ヲ迎ヘテ、御坐ナリノ答申ヲスルコトガアルヤウニ私ハ承知致シマス、斯ウ云フコトハ決シテ此法案ヲ作ル金城鐵壁ニハナリマセヌ、此點ニ付テハ深く御考慮ヲ煩ハシタイト思ヒマス、尙ホ最後ニ點一ツ御尋シテ置キタイノハ、「概要ノ地」トカ「密接ノ關係」トカ云フコトガ度々應答ガアリマシタ、其内容ハ立案者ノ御意思ノ在所ハ略、承知シマシタガ、是ガ爲メニ道路ノ種類ヲ認定スル場合ニ於テ、密接ノ關係トカ概要ノ地トカ云フノハ、程度問題デアリ、其人ノ見ル所ニ

依テ各意見ヲ異ニスル、是ガ道路ヲ認定シテ貫テ利害關係ノ土地ノ人ガ非常ニ色々ヲ起シテ、之ガ運動ノ種トナリ、或ハ認定スル方カラ言ヘバ、隨分苦心ノ出來易イコトデアリ、他日ノ爭點ニナリハシナカト云フ杞憂ヲ持シテ居リマスガ、此點ニ付テ當局者ハ如何ナル御考ヲ持シテ居リマスガ、先ツ簡單ニ要旨ダケヲ質問致シマスカラ、御答ヲ願ヒマス

同生活ヲ爲ス爲メニ、郡民ノ一般ノ公益ノ爲メト云フ立場カラ見テ認定スルノデアリマスカラ、大體論トシテ弊害無イト思ヒマス、ナラズ、當局ト致シマシテハ是等ニ付テ十分考慮致シマシテ、矢張全般ニ通ジテ何等カ其邊ノ據ルベキ基準ヲ定メテ、各地方ニ通達スル必要ガアリハセヌカト考ヘテ居リマス、ソレニ依ッテ今御懸念ノ弊ヲ阻止シ得ル事ト信ジマス

斯ウ云フ種類ノ道路ハ、内務大臣ガ指定シテ、其新設、改築ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トスルコト云フヤウナコトニモナルト思フデアリマス、而シテ其認定ノ方針ト申シマスルト、是ハ唯今ノ所下ノ路線ハ十條第二號ノ路線トシテ認定スルコト云フコトハ決ッテハ居リマセヌガ、何レ道路法實施ノ曉ニハ、各種ノ專門家等ノ會議ヲ催シマシテ、其等ニ諮問ヲシテ、サウ云フ事ハ決メルコトニナラウト思フデアリマス、ソレカラ費用ノ點デアリマス、多年本法案ガ懸案トナッテ實現ノ運ビニ至ラナカッタノハ、成程費用ノ點モアツタデアリマスケレドモ、大體ニ於テ從來規定ヲ作リマシテモ、各方面ニ故障ガ出來マシテ、他ノ省デ異議ヲ言フコト云フヤウナコトデ、現ニ此電信柱ノ建設ナドニ付テモ、矢張通信省ト從來所見ヲ異ニ致シマシテ、中々提案ノ運ビニ至ラナカッタウナ譯デアリマス、今日ハ其等ノ障礙ハ總テ除去サレマシテ、茲ニ提案スルコトニナタノデアリマスルガ、費用ノ點ニ付キマシテハ、此規定ニアリマスル通り、「主務大臣ノ指定スル國道ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トス」、「前項ニ規定スルモノヲ除クノ外道路ニ關スル費用ハ管理者タル行政廳ノ統轄スル公共團體ノ負擔トス」ト云フコトヲ入レマシテ、其次ノ三十五條ニ、「第三十三條第二項ニ規定スル費用ニシテ國道ノ新設又ハ改築ニ要スルモノハ其ノ一部ヲ國庫ヨリ補助スルコトヲ得特別ノ事由アル場合ニ於テ府縣道以下ノ道路ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ニ付亦同シ」ト云フ規定ヲ置キマシテ、國道ト云ヒ、一國交通ノ幹線デハアルガ、各地方々々ノ實際ノ要ヲ充スコトハ、最も大ナルモノデアルノデ、原則トシテハ地方ノ負擔トシデアリマスケレドモ、財政ノ許シ場合ニ於テハ、是非補助ヲシテ段々改良スルヤウニシタイト云フノデ、三十五條ヲ置イタノデアリマス、サウシテ何故然ラバ、此「補助スルコトヲ得」ト云フヤウナ微溫イコトヲヤッタノデアルコト云フコト、今日マデモ御尋フ受ケタノデアリマスガ、是ハ國庫財政ノ都合ト云フコトガ最も重大ナル理由デアリマスガ、モウ一ツニハ必ズ補助スト云フコトニナリマス、或ハ地方ノ負擔トスト云フヤウナコトニナリマス、各地方デハ其地方ノ實際ヨリ見テ非常ニ必要ナ道路デアッテ、道路ノ最も完全ナルコトヲ希望スルモノニ於キマシテモ、國カラ補助ガアルダラウカラト云ウテ待ッテ居テ、實際改良モ圖ラヌト云フコトモアリマスルシ、補助スルコトヲ得ト云フコトニナリマスレバ、是ハ此補助ガアルマデ矢張待ツト云フコトニナリマス、國ノ負擔トスト云ヘバ、是ハ尙更ノコトデアリマスガ、補助ストカ或ハ負擔トストカ云ウテ、サウシテ國ノ財政ノ都合デ、而モ金ノ支出ガ出來ヌ道路ヲ不完全ノ儘デ置キヨリハ、地方ト國ト相待ッテ財政ノ緩急ヲ圖ッテ金ヲ出シテ、サウシテ仕事ヲ行ッテ行ッテ方宜

○政府委員(堀田貢君) 第一ニ、各地方ソレソレ從來ノ仕來ガアルノデ、直チニ此法律ヲ施行サレハ御困リニナルト云フヤウナ御語ガアリマシタガ、政府ト致シマシテハ此法律ガ通過致シマシテ、法律トナッテ現レテモ、最後ニアリマス通り施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムト致シデアリマスカラ施行ノ爲メニ、唯今御尋ニナリマシタヤウナ場合ノ生ズル事ニ付テモ、十分ハ調査ヲシ考慮ヲシナケレバナラヌト思フ、幾ラ急ギマシテモ半年以上一年位ハ掛カルト思フデ居リマス、成ベク早く施行致シタイト思ヒマシテ其點ハ今日ヨリ調査ニ著手シテ居ル譯デアリマスガ、ソレニシテモ半年以内ニ施行スルコトハ出來ナイト思フノデアリマスカラ、唯今御懸念ニナルヤウナ場合ハ起ルマイト考ヘテ居リマス、ソレカラ石川サンハ何處ノ御縣カ存ジマセヌガ、縣廳一手デ管理シテ居タノ爲メニ、大層脈絡ガ相通ジテ宜カッタ、然レニ此道路法ガ愈々法律トナッテ實施サル、事ニナレバ、サウ云フヤウナ從來良カク點マデ破壞サレハセヌカト云フヤウナ御懸念デアリマスガ、其點ハ此法案ニ於テハ十分考慮致シテ決定シタ積リデアリマス、現ニ三十一條ニ「道路ノ構造維持修繕及工事執行方法ニ關シテハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フ規定ヲ置キマシタシ、又自分ノ管轄シテ居ル區域以外ニ互デモ道路ヲ設ケ得ルト云フヤウナ規定モ置キマシタシ、又第五十三條ニ於キマシテハ「監督官廳ハ監督上必要ト認ムルトキハ前條ノ行政廳又ハ管理者ニ對シ前條各號ニ掲クル事項又ハ其變更廢止若クハ取消ヲ命シ其他ノ命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得」ト云フコトヲ規定シデアリマス、是等ニ依ッテ今御心配ニナル點ハ救済出來ヤウカト考ヘテ居リマス、ソレカラ「樞要ノ地」ハ「港津又ハ鐵道停車場」ト云フヤウナ文字ガアリマス、是ガ或ハ運動ノ生ズル所トナリ、弊害ノ出ル所トナリハセヌカト云フヤウナ御懸念デアリマスガ、是ハ大體論カラ申シマスレバ、サウ餘リ酷イ認定ノ仕様ハナイト思フノデアリマス、府縣道ニ付キマシテハ總テ府縣ノ立場カラ見テ、府縣全體ノ公共ノ利益ヲ増進スル爲メニ必要ナル程度ノモノダケヲ言フノデアリマスカラ、府縣内樞要ノ地ト認ムベキヤ否ヤト云フコトヲ決シマスルシ、郡道ニ付テハ又郡内樞要ノ地或ハ港津又ハ鐵道停車場ト云フヤウナ意味ニ規定シデアリマスノデ、郡トシテノ共

○小山松壽君 本案ニ付テハ本會デ内務大臣ニ御尋致シマシテ、御答モゴザイマシタガ、其要領ガ盡キテ居リマセヌ、且又委員會ニ於テ述べルト云フ御語モゴザイマシタカラ先ヅ大體ニ付テ御尋シマスガ、本法制定ノ目的ハ、從來ノ不規則ナル各種ノ等級ヲ統一スルコト云フコトガ理由書ニ書イテアリマスガ、ソレハ其通りデアリマセウト思ヒマスガ、本法ヲ制定シテ、將來色々豫算上ノ關係モ起リマスガ、其目的ハ凡ソ國道トシテ斯様々々ノ目的ノ下ニ、本法ヲ施行スルト云フコトノ方針ガアルデアラウト思フノデアリマス、又ソレノ認定若クハ指定スルコト云フヤウナ方針モ定メラレデアリマスカラ、其範圍モ自ラ凡ソノ事ガ分ッテ居ルデアラウト思フノデアリマス、是等ニ付テ大體ノ範圍及方針ヲ承リ、而シテソレガ分ッテ參リマスレバ、續イテ起ル問題ハ經費ノ事ニ及ブト思ヒマスガ、是モ其方針ニ依リマシテハ、非常ニ多額ノ事ニ及ンデ來ルト思ヒマス、大體本法ノ如キハ、非常ニ多年ノ間、十年若クハ二十年、或ハ三十年ニモ互ッテノ間研究ヲ重ネマシタモノデアッテ、本法ノ如キハ既ニ二三代前ノ内閣ニ於テモソレノ審議シ、是ノ制定ヲ議會ニ協賛ヲ求メルヤウナ方針デアッタヤウニ聞及ンデ居リマスガ、大藏省トノ關係ノ爲メニ其運ビニ至ラナカッタト云フノハ、唯今御尋シヤウト思ヒマス將來ノ方針及範圍ニ依ッテ起ル所ノ經費ノ關係ニ依ッテ今日マデ延期シテ居タト云フコトヲ聞及ンデ居リマス、大體一般ノ事ニ付テ御考ヲ承リタイト思ヒマス、若シ政府委員ニ御答ガ出來ナケレバ、内務大臣ノ御答ヲ願ヒマシテモ宜シウゴザイマス、何方デモ便宜上御答ヲ願ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 第一ノ御尋ハ認定ノ範圍方針ト云フ御語デアリマスガ、國道ノ路線ニ付キマシテハ、第十條ニ「東京市ヨリ神宮府縣廳所在地師團司令部所在地鎮守府又ハ樞要ノ開港ニ達スル路線」トシデアリマス、是ハ今日マデ國道トシテ存在シテ居ルモノヲ、事實ニ於テ認定スル事ニナラウト思ヒマス、大ナル變化ハナイノデアリマス、次ニ「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線」ト云フコトガアリマスガ、是ハ他ノ方面ヨリ見マシテ、格別重要デナイガ、軍事上ノ見地ヨリスレバ、是非國道トシテ經營シテ行カナケレバナラヌト云フヤウナ線路ヲ指シモノデアリマシテ、現ニ

カラウト云フ趣意デ、サウ云フヤウナ規定ヲ置イタノデアリマス

○小山松壽君 今御答中ノ一部ガ殘デ居リマスカラ、之ヲ明瞭ニシテ其次ニ移リマス、三十三條ニ依テ「主務大臣ノ指定スル國道ノ新設又ハ改築ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トス」ト云フモノハ、ドウ云フ場合ヲ想像サレテ、此規定ガ出來タノデアリマスカ

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、先刻モ申上デマシタ通り、多少重複致シマスルガ、此國道ハ國內交通ノ幹線デアルカラ、或ハ全部其費用ハ國庫ノ負擔トスベキモノデハナイカト云フヤウナ議論モ出マスケレドモ、是マデ大臣初メ私共ニ於キマシテモ、繰返シテ申上デ置キマシタ通り、今日我國財政ノ狀況ハ、到底之ヲ實行スルコトハ困難デアル、矢張實際ニ實行シ得ル制度ヲ設ケナケレバイカスト云フ趣意デ、此三十三條ト三十五條ノ規定ヲ置キマシタノデ、詰マリ國道ガ國內交通ノ幹線タル同時ニ、大ニ地方交通ニ利用セラシムル、關係ガアルノデ、國費負擔ノ國道ト、國費補助ノ國道ト、斯ウ云フ風ニ二種類ニ認メルコトニ致シタノデアリマス、而シテ今御尋ノ主務大臣ガドウ云フ路線ヲ此三十三條ニ依テ指定スルヤト云フコトデアリマスガ、是ハ國道ノ路線デ、國ヨリ見マシレバ極メテ必要デアリマス、地方的ノ交通關係ヨリ觀察シマスルト、左程重キヲ置クニ足ラス、地方ノ立場ヨリ見レバ、毫モ利用セヌト云フ性質ノ路線ヲ指定スル場合デアリマスルノデ、例ヘバ軍事ノ目的ヲ有スル路線トカ、及ビ之ニ準ズベキモノヲ指定スル場合デアリマス

○小山松壽君 此三十三條ノ今ノ御答ハ、本會デ内務大臣モ略ソレニ似タヤウナ御答ニナッテ居リマスガ、此方カラ例ヲ舉ゲテ申シマスルト、例ヘバ箱根ヲ越エル國道ノ如キ、アレハ確カ國庫負擔デ改修ニナッテ居ルト記憶シテ居リマス、サウ云フヤウナモノデハナカラウカ、シテ見ルト既ニ國庫カラ支辨致シマシタ道路ト云フヤウナモノハ、尙ホ他ニモ澤山アラウト思ヒマス、殊ニ唯今御話ノ第十條ノ二ニ當ル「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線」ト云フヤウナモノガ他ニモアラウト思ヒマス、政府ニ於テ本案御制定ノ時分ニ、凡ソ此方面、斯カ場合ニ於テノ國庫ノ負擔トナルベキモノト云フヤウナモノニ付テ、凡ソノ調ガアルアラウト思ヒマス、其御調ノ總經費ハドウ位ニ當ルモノデアリマスカ、ソレヲ第一ニ伺ヒマス、次ニ重ネテ申シマスガ、本法ニ依リマスル「道路ヲ分チテニ云々トシテ國道以下列舉シテアリマスガ之ニ道路ノ幅員ガ明示シテアリマセヌ、御配付ニナツタ參考書ニ依リマス」ト明治九年太政官第六十號、是ニハ國道ノ等級ヲ定メ、サウシテ幅員ガ一々舉示シテアリマス、然ルニ本

法ニハ幅員ガ定メテアリマセヌガ、凡ソ國道ト稱スルモノハドウ位ノ幅員ニ定メラレル御方針デアルカ、而シテ其幅員ガ既ニ定マレバ、國道トシテノ路線ノ延長モ御分リニナッテ居ルト思ヒマスカラ、其第十條ノ目的タル二ノ場合ハ姑ク別トシテモ、一ノ場合ニ於テノ幅員ヨリ來ル所ノ經費ハドウ位ニ當リマスカ、此事ハ當然御調ニナッテ居ルト思ヒマス、之ニ依テ凡ソ將來ノ國道ノ改修若クハ新設ト云フモノ、國費ノ支辨ノ大要ヲ知ル事ガ出來ヤウト思ヒマス、或說ニハ二億圓ト云ヒ、或說ニハ三億圓ト云フヤウナコトモアリマスガ、凡ソノ御見込ガ立テ居ラウト思ヒマスカラ其事ヲ承ハリタイト思ヒマス、ソレガ第二、續イテ皆申シマス「主トシテ軍事ノ目的ヲ有スル路線」トアリマスガ、ドウ云フ場合ヲ御指定ニナルノデアアルカ、例ヘバ實彈射撃場スル射的場ニ通ズル所ノ道路ノ如キハ矢張此中ニ當リマスカ、丁度三河ノ伊良子岬ノ如キハソレデアリマス、今後ニ於テ飛行場ガ出來マスガ、是等モ無論之ニ當ルト思ヒマス、其他ニ於テモ尙サウ云フ事ガアラウト思ヒマスガ、更ニ幅員ニ付テ關係ヲ有シテ居リマスノハ、自動車保護獎勵ノ法デアリマス、是等モ現在ニ於テ如何ニ自動車ヲ保護獎勵ヲシテモ、現在ノ幅員現在ノ道路ニ於テハ到底法ノ目的ヲ達スルモノデナカラウト思ヒマスガ、唯今御尋申シタ幅員、而シテ軍事ノ目的ト云フヤウナコトガ定テ參リマシテ、初メテ國庫ガ或ル程度マデ負擔シ、而シテ又道路ノ修繕若クハ新設ヲ爲シ、例ヘバ箱根ノ如キガ完成シテ初メテ自動車ノ保護獎勵ノ目的ヲ達セラレルト思フノデアリマス、唯今申上デタ二三ノ點ニ付テ御答辯ヲ願ヒマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 政府ノ答辯ノ前ニ私ガ考ヘタ事ガアリマスカラ、此際御相談シテ置キマス、今ノ小山君ノ第二ノ御質問ニ關係アル事デアリマスガ、道路ノ幅員トカ從來ノ布告布達デ定メタノヲ、今度此法律實施ト共ニ廢止スルコトニナル、第三十一條ニ依ル「道路ノ構造維持修繕及工事執行方法ニ關シテハ命令ヲ以テ之ヲ定ム」ト云フ規定ガアリマスカ、多分命令事項ニ委任サレルト思ヒマス、命令事項ハ本案ト重大ナル關係ヲ有シテ居ルト思ヒマス、政府ハ大體命令ガ出來テ居ルト思ヒマスカラ、其大要ヲ委員會ニ示シテ貰ヒタイト思ヒマスガ如何デゴザイマスカ

○平島松尾君 命令若クハ勅令ノ……

○委員長(廣岡宇一郎君) 勅令ハ命令ノ中デゴザイマス

○政府委員(堀田貢君) 唯今御尋ノ第一ノ箱根ノ道路ノ例ガアリマシタガ、箱根ノ道路ハアレハ國庫ガ交渉シテヤッタノデアリマス、矢張府縣ノ仕事トシテヤッタノデアリマス、

軍事關係ノ道路ニ付キマシテハ御手許ニ表ヲ上デテアリマスガ、從來軍事關係ノ道路トシテ、或ハ陸軍省或ハ國庫カラ補助ヲヤッテ、サウシテ地方デヤッタト云フ實例ヲ掲ゲテアリマスガ、今日は以外ニ新ニ軍事關係ノ道路トシテ、ドウ云フモノヲ認定スルコト云フコトハ、其問題ガ起テ來タキニ決メベキモノト存ジマシテ、別ニ今茲ニ其調査ガアリマセヌ、國道改修ノ計畫ニ付テハ、是ハ一昨日稍、詳細ニ説明ヲシテアリマスルガ、尙ホ重ネテ説明セヨト云フコトナラバ説明シテモ宜ウゴザイマスガ、如何デアリマセウカ

○小山松壽君 私人質問シタ要點タケテ御話下サレバ詳細ニ互ラヌデモ宜ウゴザイマス、尙ホ今委員長カラ私ノ質問ノ第二ニ對シテ御注意ガアリマシタガ、第三十一條命令ヲ以テ定ムト云フ大體ノ案ガアリマスガ、ソレニ對シテ大體ノ説明ヲ承ハッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(堀田貢君) 此點モ一昨日御話申上デテアリマス、道路ノ規格ニ關スル調査ト致シマシテ、内務省ニ於テ專門ノ技術者ニ調査ヲ命ジ更ニ之ヲ陸軍ノ當局者トモ打合ヲサセマシテ、大體ノ成案ハ得テアルノデアリマス、是ハ矢張委員長ノ御話ノ通りノ一緒ニヤッテ命令トシテ定メル考デアリマス、此大體ノ事ヲ申上ゲルト、先ツ幅員ノ事デアリマスガ、國道ヲ三等ニ分テアリマス、其幅員等モ委ク申上ゲマセウカ

○委員長(廣岡宇一郎君) ドウデスカ、成案ガ此方ニ出テカラニシヤウデアリマセヌカ

○政府委員(堀田貢君) 幅員ハ國道ナリ、縣道ナリ、市道、町村道デアリマスガ、勾配ノ事、屈曲ノ事、橋梁ノ事、隧道ノ事、路面ノ事等は皆打合セテシテ略、成案ヲ得テ居リマスガ、之ヲ御覽ニ入レル事ニ致シマセウ

○小山松壽君 其細カイ事ハ何レ又御示ニナルモノデ承知致シマスガ、先刻御尋申シタ國道ノ幅員、其幅員ヨリ割出サレタルモノニ依テ延長ニ對スル總經費ガ、ドウ位掛ルモノデアラウト云フコトハ御分リニナッテ居リマスガ、色モ説ヲ爲ス、或ハ一億圓トカ三億圓トカ云ヒマスガ、ドウ位要リマスカ、國道タケデ言フシ

○政府委員(堀田貢君) 後ニ或ハ明日ニナリマスカ明後日ニナリマスカ知レマセヌガ、差上ゲマス、規格標準ニ關スル案ニ從テ調査致シマシタノデアリマス、ソレニ依リマス、國道改修費ガ二億一千九百餘萬圓、尙ホ委シク申上ゲレバ、道路ノ擴築費、坂路ノ改良費、隧道ノ改良費、橋梁架換ノ費用、棧道ノ架設、渡船箇所ニ架橋スル費用、貨取橋ヲ本橋ニ架換ヘルト云フヤウナモノヲ皆ナ含メテアルノデアリマス

○小山松壽君 國道ノ改修新設ヲ全部國庫ガ負擔スル

トシテマス

○政府委員(堀田貢君) 是ハ總費用ノ額デアリマスカラ、之ヲ如何ニ分擔スベキカ——負擔スベキカト云フコトハ是ハ別問題デアリマス

○小山松壽君 分リマシタ——何レ逐條審議ノ場合ニ起ラウト思ヒマスガ、此場合少シ重要ナ點ダト思ヒマスカラ、第三十九條、第四十條ニ付テ伺ヒマス、此場合ハドウ云フ場合ヲ御想像ニナシテ、而シテ此條項ヲ適用スルノデスカ、實際ハドウ云フ場合ニ適用スルノデアルカト云フコトノ御意見ヲ先ヅ前ニ承テ置キタイ

○政府委員(堀田貢君) 御答致シマス、第三十九條ハ「道路ニ關スル工事ニ因リ著シク利益ヲ受クル者アルトキハ管理責任者ハ其ノ者ヲシテ利益ヲ受クル限度ニ於テ道路ニ關スル工事ノ費用ノ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得」ト云フコトヲ規定シテアリマスガ、是ハ多分大臣ガ本會議デ一寸簡單ニ申上ゲタト記憶シテ居リマスガ、道路ガ改築セラレタルガ爲メニ、鑛山業者ガ其製品ヲ搬出スル上ニ於テ著シク利益ヲ受ケルト云フガ如キ場合ハ、矢張此第三十九條ノ適用ニナラウト思フノデアリマス、ソレカラ新ニ道路ヲ築造致シマシタガ爲メニ、之ニ並行スル堤防ノ修築ヲ要セヌト云フヤウナ場合ガ生ジマスレバ、ソレモ三十九條ノ適用デ行クコトガ出來ヤウト思フノデアリマス、又或ル一會社ガ近傍ニ道路ノ無イ爲メニ、多數ノ職工ノ通勤等ニ多大ノ不便ヲ感ジテ居タモノガ、新ニ此會社ト國道ト連結スベキ町村道ガ出來タト云フヤウナ場合ニハ、此會社ガ多大ノ便宜ヲ得ルカラ、ソレ等モ本條ヲ適用シテ宜カラウト思フノデアリマス、ソレカラ海岸ノ道路ノ墻壁ヲ堅固ニシタ爲メニ是ト並行シテ居ル軌道——鐵道ノ線路ガ波浪ノ侵シテ來ルノヲ防グコトガ出來ルヤウニナツト云フヤウナ場合モ、矢張之ヲ適用シテ宜カラウト思フノデアリマス、而シテ殊ニ「道路ニ關スル工事ノ費用ノ一部ヲ負擔セシム」ト云フヤウニ「一部」トシテアリマスルガ、普通ノ使用ハ是ハ何人デモ出來ルノデアリマスカラ、詰リ道路ノ普通使用ニ因ル磨損ハ、是ハ無論特別ノ負擔ヲ命ズル譯ニハ參リマセヌノデ、ソレデ費用ノ一部ト云フコトヲ規定シテアルノデアリマス、此負擔ニ付テハ監督官廳ノ認可ヲ受ケテ決定メルコトニシテアリマス、ソレカラ第四十條ハ、「特ニ道路ヲ損傷スル原因ト爲ルベキ事業ヲ爲ス者アル場合ニ於テ管理責任者ハ之ガ爲ニ要スル費用ノ維持又ハ修繕ノ費用ノ一部ヲ其ノ事業者ニ負擔セシムルコトヲ得」ト云フ規定デアリマスガ、是ハ例ヘバ森林業デアルトカ、鑛山業デアルトカ、或ハ石材ヲ採掘スル業ヲヤテ居ルトカ、煉瓦ノ製造ヲスル業ヲヤテ居ルトカ、或ハ一ツノ路線ヲ絶エズ往復シテ自動車ノ營業ヲヤテ居ルトカ云フヤウナ、斯ウ

云フモノヲ含マセル考デアリマス、「事業ヲ爲ス」ト云ウデアリマスカラ、詰リ繼續シテ營業トシテ行フ場合ノミヲ含マシムル考デアリマス、ソレカラ向ホ詳細ニ説明致シマスレバ、原因トナルベキ事業ヲ爲ス事實ガアルダケデハイカヌ、是ガ爲メニ矢張損傷ノ事實ガ發生シナケレバイカヌト思フノデアリマス、サウシテ此維持修繕ノ必要デアルヤ否ヤハ、矢張管理責任者ガ決メルノデアリマスガ、監督官廳ノ認可ヲ受ケシメテ、相當ノ取締ダケハ履行スル考デアリマス、ソレカラ是モ前條ト同ジコトデアリマシテ、「費用ノ一部」トアリマスガ、本來先程述べマシタ事業ノ爲メニモ、無論此道路ハ使用セシムベキモノデアリマスカラ、其維持修繕ノ費用ノ全部ヲ負擔セシムルコトハ出來マセヌノデ、殊ニ「一部」ト云フコトヲ明ニ指定シタ次第デアリマス

○小山松壽君 委員長

○委員長(廣岡宇一郎君) 條文ニ互ルコトハ成ベク逐條ノトキニ致シタイ思ヒマスカラ……

○小山松壽君 宜シ——先刻高木君カラ都市計畫ヲ——是ハ將來ノ問題デアリマスガ、既ニ實施シテ居ル市區改正ニ關スル法律、是トノ關係ニ付テ應答ガアリマシテ、無關係デアルト云フヤウナ御答ガアツタヤウデアリマスガ、私ハ全然無關係トモ考ヘラヌ、例ヘバ或ル都市ニ於テ——當議會ニ近ク御提出ニナルカモ知レマセヌガ、都市計畫法及ビ市區改正ニ關スル條例ノ結果トシマシテ、其都市内ニ於ケル道路ノ新設、若クハ改修ト云フヤウナコトハ、都市改正ニ關スル所ノ法律ニ定メラレタ委員ニ於テ其決定ヲシテ、自治體ガ其決定ノ決議ニ基イテ、費用ヲ負擔シテ其工事ヲ進メルノデアリマスガ、其場合ニ其都會ノ中ニ於ケル國道ト云フヤウナモノ、管理ニ異動ガ出來テ來ルト思ヒマス、例ヘバ從前ハ地方官ガ管理シタモノデ市長ノ管理ニ移ル場合モアリマシテ、シテ見マスト全然都市計畫法ト其間ノ關係ガナイト云フ斷言ハ出來兼ネハスマイカト思ヒマス、例ヘバ本法ノ十七條ニモソレガアリマス、故ニ此都市計畫ト本法ト更ニ詳細ニ互テ研究致シマシタナラバ、隨所ニサウ云フ關係ガ起テ來ルコト、思ヒマスガ、向ホ然ルニモ拘ラズ、全然無關係ガナイモノト云フ先刻ノ御答辯ヲ固守セラ、カドウカ、唯今ノ三十九條ト四十條トノ場合ニ於テ各種ノ事業ヲ綜合シテノ御説明デアリマシタガ、是モ今ノ都市ノ計畫、都市ノ改正ト云フモノ、結果ト致シマシテ當然起テ來ル問題ガ多クアラウト思ヒマス、特ニ其道路ヲ損傷スル場合ニ於テ、自動車ノ營業ヲ開始スルトカ云フトキニ、是等ニ對シテ道路ノ維持、又ハ修繕ノ費用ヲ負擔セシムルト云フコトデアリマスガ此營業ヲナスト云フ所カラ言ヘバ電鐵ノ如キモ同ジク道路ヲ損傷シ、又其修繕維持ノ費用ヲ負擔セシメルコトニナリマセウガ、是等ニ對シテ其道路ノ新設ノ費用ヲ負擔セシムルニ付テハ、寄附金ニ對シテノ御考モアリマセウガ、或ハ此各大都市ニ於テ何時デモ財源ニ付テ問題ガ起リマス、即チ或ル場所ニ軍事上ノ目的ヲ以テ軌道ヲ敷設スルトカ、若クハ從前ノ里道ヲ——本法ニ依テ市町村道ヲ昇格シテ國道トスルト云フ時ニ、唯今ノ三十九條ト同ジク利益ヲ受クル者ハ鑛山業デアルト云ハレマシタガ、其兩側ニハ地主ノアルコトモ想像サレマスガ、サウ云フ場合ニ内務省トシテハ、從前此土地ノ保存ニ依リ特殊ノ利益ヲ受ケタル者ニ對シテ其費用ヲ課スルコトニ付テノ御詮議ガアルト思ヒマスガ、此點ニ對シテハ如何デスカ

○政府委員(堀田貢君) 先刻私ノ述ベマシタ事ニ多少言葉ノ足ラナカッタ爲メニ、誤解ヲ御懷キニナツタヤウニアリマスガ、私ハ此市區改正條例ト、此道路法トハ關係ハ無イトハ申シマセヌ、並ビ行ハレルモノデアルト申シタノデアリマス、詰リ國道ヲ認定スルト、府縣道ヲ認定スルトハ、此道路法ニ依テ行ハレマスガ、其道路ヲ如何ニ管理シテ行クカト云フコトハ、ドウ云フ風ニ工事ヲヤテ行クカト云フ方面ガアツテ、市區改正條例ニ依テ、市區改正委員會ノ決議ヲ經テ、内務大臣ガソレ——決定ヲナスノデアリマス、左様御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ四十條ノ軌道ガ之ニ入ルカト云フ御尋デアリマシタガ、此軌道條例ニ付テハ、近キ將來ニ於テ、軌道法トシテ改正案ヲ提案シテ御協賛ヲ仰グウカト思ッテ居リマスガ、其問題ハ道路法ノ例外ヲナシテ居ルモノデアリマシテ、今ノ軌道ノ關係ト致シマシテハ其方デ一ツ御研究ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ沿道ノ土地ノ價アルモノハ三十九條、四十條等ニ含マレテ居ルカドウカト云フ御話デアリマスガ、ソレハ含マシメナイ考デアリマス、唯今ノ如キ場合ハ西洋デヤテ居リマス、土地増加稅トカ、其他ノ關係デ決定セラルベキ問題デアハナイカト思フノデアリマシテ、今度ノ御協賛ヲ仰グベキ都市計畫法等ニハ、サウ云フ場合モ見マシテ相當ナル規定ヲ設ケヤウト云フコトニナツテ居リマス

○小山松壽君 大體ニ一般的ノ質問トシテハ之ヲ以テ終、ト致シマス、殊ニ委員長カラノ御注意モアリマシタカラ、併シ逐條審議ノ場合ニ質問ヲ致スト云フコトヲ保留シテ置キマス

○高木益太郎君 一寸殘ッテ居ルコトガアリマスカラ、モウ少シ……

○委員長(廣岡宇一郎君) 簡單ニ願ヒマス

○高木正年君 從來此道路ニ付キマシテハ、國道ト府縣道トノ一ツアツテ、此外ニ郡道ト名付ケベキモノモアルカモ知レマセヌガ、先ヅ大體ハ唯今申シタ國道ト府縣道ト町村道

ト是ダケ宜カッノデアリマス、先刻質問モアリマシタガ、此郡道ヲ設ケマシタメニ、色々繁雜ノコトガ起リテ來マシテ、第一私ノ最モ郡道ノ上ニ付テ考慮ヲ拂フベキモノデアルト云フ點ハ、此郡費ヲ徵收スルコトハ頗ル弊害ガ多イ、町村ニ於テハソレノ制限ガアリマシテ、ソレ以上ノ徵收ガ出來マセヌカラ、假令適當ナ仕事ガアリマシテモ、此點ニ考慮シマシテ餘リ大キナコトヲヤラヌヤウニナッテ居リマス、府縣ニ於キマシテノ條例ニモヤハリ制限ガアリマシタガ、郡費ノ方ハ實ハ町村ノ負擔額ニ付テハ、人口ニ割當ルト云フヤウナコト行ハレテ居リマス、所ガ此法案デハ郡道ガ出來テ其費用ガ町村役場ノ方ニ割當テ、行クト云フコトナリマス、郡道トシテ新規ノ道ガ出來マスル、町村デハソレハ實ニ容易デハアリマセヌ、隨テ納稅上ノ苦痛ヲ感ズルノデアリマス、此法案中カラ郡道ヲ除キ去テモ、差支ハナイト思フノデアリマス、國縣道ト補助道路ノ町村道路ト云フモノガアルナラバ、ソレハ府縣道ノ中ニ入レテ宜カラウト思ヒマス、實際ニ於テ、甲ノ村ト、乙ノ村トヲ連貫スル道路ノ如キハ、是マデモ關係町村ガ致シテ居リマス、此方ガ實際ニ當テ弊害ガ起ラヌト思ヒマス、ドウシテモ政府當局者ハ郡道トシテ置カレバナラヌト、斯ウ云フ御考デアリマス、此縣道國道トナリマス始メ標的トスル各役場所所在地ニ悉ク郡道ヲ通ズルト云フコトナリマス、無用デハナイガ中ニ負擔ニ堪ヘナイヤウナ結果ニナルト思フガ、此點ニ付テ政府ノ意思ノ在ル所ヲ伺フデ置キタイ

○政府委員(堀田貢君) 郡道ニ關スル規定ハ今日ノ法制カラ見マシテモ、亦實際カラ見マシテモ、必要アリト信ジマシテ規定ヲ置イタルデアリマス、郡道無キガ爲メニ却テ其弊ノ多イ所モアルヤウナ譯デ、其實際ノ模様ニ付キマシテハ、各府縣ノ狀況ヲ調ベタモノアリマス、申上ゲテ見タイト思フノデアリマス、管内ノ銘々ノ郡ニ、郡費支辨道路ヲ有シテ居ルモノガ、茨城、岐阜、福島、青森、福井、島根、福岡ノ七縣デアリマス、全然之ヲ有シナイモノハ此差上ゲテ表ニハ十六縣トナッテ居リマス、減リマシテ十三縣ニナッテ居リマス、其他ハ特定ノ郡ニ之ヲ認メテ居ル、而シテ其數ハ全國ヲ通ジテ二百三十七郡ニ達シテ居リマス、之ヲ特定シタル理由ニ至リマシテハ、固ヨリ一ツデハアリマセヌケレドモ、郡制施行ノ際ニ舊全部町村組合ノ支辨ニ屬シタルモノヲ支辨スルニ至リマシタノガ一ツ、假令縣道整理ノ結果、町村費支辨ニ移ス能ハザル事由アリタルモノデ、之ヲ認メタルノガ一ツ、殖産興業ノ發展ニ應ズル爲メ、町村費支辨ノ道路ニ満足スルコトガ出來マセヌデ、之ヲ認メタルノガ一ツ、ソレカラ樞要路線アルケレドモ、道路計畫ガ町村ノ利害關係ヲ異ニ致シマシテ、統一ヲ缺キタルガ爲メニ此郡道ヲ

認メタルモノガ一ツ、ソレカラ町村財政ノ都合ニ依ッテ、統一の改良ヲ遂行シ能ハザル爲メニ認メタルモノ等ガ主ナル原因デアリマス、而シテ此道路ノ改良費ノミヲ郡費ヲ以テ負擔シテ、改良工事が完了シマス、町村經營ニ移ス方針ヲ執ッテ居ルノデアリマス、ソレカラ將來各郡ニ統一の此郡道ナルモノヲ認ムルヤ否ヤト云フコトニ關スル意見ハ、又區々ニ分レテ居リマス、統一の認メヤウトスルモノ、理由トスル所ハ、第一統一シテ道路ヲ改善ヲ期スルコトガ出來ナイト云フモノ、ソレカラ現在ニ於テモ成績ガ宜シカラ、之ヲ統一の認メタイト云フモノ、其次ニハ現ニ階級ヲ認メル以上ハ、之ヲ本位トスル道路ヲ設ケルヲ至當トスルモノ、其次ニハ現ニ郡道アルヲ以テ之ヲ廢止スル時ハ、却テ統一ヲ缺クト云ウガ爲メニ之ヲ認メタルモノ等デアリマシテ、各郡統一の認メタルモノ可トスルモノ、是ガ實施ヲ道路法制定後ニ讓ラントスルモノモアルノデアリマス、ソレカラ各郡統一シテ認メルノヲ否トスルモノハ、埼玉、栃木、静岡、滋賀、秋田、富山、佐賀、宮崎ノ八縣デアリマシテ、其事由トスル所ハ、樞要路線ハ全部縣費支辨ニ屬セシメタルト云フモノ、ソレカラ次ニ縣道以外ノモノハ、町村費支辨ニ移スベキ制度ヲ採リテ居ルカラ、郡道ナルモノハ必要ガナイト云フモノ、ソレカラ縣費負擔ノ關係上、地方的觀念ニ促サレテ、道路濫設ノ弊ヲ生ズト爲スモノ、其次ニ各郡停車場等所在位置ノ關係上、各、其事事情ヲ異ニスルヲ以テ統一困難ナリトスルモノ、各道路ノ郡支辨ナリトスルモノ、其次ニ郡費分賦ニ付テ、郡會ニ於テ紛擾ヲ來シ、支辨ノ範圍擴大トナリ、弊アリトスルモノ、其次ニ郡會ニ於テ行政上弊害アリ、郡ノ財政ニ影響アリトスルモノ等デアリマス、更ニ此郡費支辨道路デ、府縣費支辨道路、及町村費支辨道路ニ及ボスベキ影響、是ハ御手許ニ差上ゲテアルト思ヒマス、ソレカラ郡費支辨道路ヲ設ケタル爲メ、公共團體ニ及ボス影響、是モ調査シテアリマス、郡ノ支辨道路ヲ設ケタル爲メ、郡ハ積極的事業ヲ遂行シ能ハザル嫌ナキアラザレドモ、郡ノ工事費ニ對シテハ縣費ヲ以テ之ヲ補助シ、其殘額ハ沿道町村ニ對シ、夫役ヲ賦課シ、若クハ現金並ニ道路敷地等ノ寄附ヲ受ケル關係アリ、且ツ郡費支辨道路ノ制定ヲ、一定ノ標準ヲ定メ、地方財政ヲ斟酌シテ認メタルカラシテ、郡ノ財政ニハ影響ハナイ、ソレカラ町村ハ、郡費負擔額ヲ增加スルケレドモ、郡費ノ均衡賦課ニ依ルヲ以テ、關係町村ノ負擔ハ、獨力經營ニ於ケル負擔額ヲ減少スル、ソレカラ獨立經營ヲナスコトヲ得ザリシ道路ノ改設セラル、ガ爲メニ、地方ノ殖産興業ヲ促進シ、ソレカラ地方ノ資源ヲ涵養スルヲ以テ、町村ノ財政ハ圓滑ニナル、唯、道路ニ關係ナキ町村ニ於テハ、

郡費負擔額ヲ増加致シマシテモ、其負擔額ハ些少デアルカラシテ格別ノ影響ハナイ、斯ウ云フノデアリマス、大體右様ノ次第デアリマシテ、全國ノ實際カラ見マシテモ、郡道ト云フモノヲ設ケル必要アリト信ジマス、又法制ノ方カラ見マシテモ、府縣ニ府縣道アリ、郡ニ郡道アリ、町村ニ町村道ガアルト云フコトハ、矢張苟モ一ツノ團體ヲ認メテ公道ノ事務ヲ取扱ハシテ居ル以上ハ、其方ガ都合ガ宜カラウト斯ウ考ヘタルデアリマス、ソレニ依ッテ郡道ヲ認メタルデアリマス

○高木正年君 唯今政府委員ノ御答ニナリマシタ中ニ、郡道ト爲サルニ付テ理由中ニハ、頗ル聽クベキモノガ多イ、其理由ヲ唯、御讀ミニナッダケデモ、直ニ解釋ノ出來ル、意思ノ明白ナルモノガ多イ、斯カル地方アルニ拘ラズ、此法案ニ對シテ統一の二郡道ナルモノヲ認メテ、斯カル不利益トスル府縣ガアルニ拘ラズ、此法案ヲ以テ強ユルト云フ御趣意ハ一體ドウ云フ譯デス、

○政府委員(堀田貢君) 是ハ一昨日モ繰返シテ申上ゲマシタガ、強ユルト云フ考ハナイノデアリマシテ、郡長ガ認定シナケレバ宜シイノデアリマス、矢張其地方々々ノ狀況ニ應ジテ、漸次其ノ郡道ト云フモノハ増加スルダラウガ、此法案ガ實施サレタメニ、突如トシテ總テ郡道ガ出來テ來ルト云フコトハ、豫想シテ居ラヌノデアリマス

○磯部尚君 一ツ制裁ニ付キ當局ノ御意見ヲ伺ヒタイ、此制裁ト致シマシテハ、五十六條ニ、一年以下ノ懲役、若クハ二百圓以下ノ罰金、又ハ科料ニ處スアリマス、ドウモ此單行法律ヲ造ラレマス、又ハ當局者ハキツト此所ニ懲役ト云フ字ヲ入レヌト氣ガ濟マヌヤウナ立法例ガ始終アルノデス、必ラズ入ッテ來ルノデス、是レハ大變考フベキコトデハナイカト思フノデス、普通交通者ノ迷惑ヲ認識シナガラ、惡意ニ道路ニ對シテ、或ル行爲ヲナシタルモノニ對シテ、刑法ノ名文上、明ニ交通ニ關スル制裁ト云フモノハ規定シテアルノデアリマス、其他ニ此所ニ五十六條ニ列舉セラレタルモノヲ讀ンデ見マス、何モ懲役ナド、云ウテ會サナクテモ宜シイコトバカリデアリマス、四二詐欺ノ手段ヲ以テ許可ヲ得タルトキト云フコトガアリマス、之ニ由テ不當ノ利益ヲ得レバ、今日ノ刑法デ明ニ當テハ申シマセヌガ、斯様な道路法ト云フ如キモノニ付テハ、懲役ト云フガ如キ會シ文字ヲ入レテ制裁ヲ加フル必要ハ、私ハ斷ジテナイト思フ、唯、在來ノ仕來リデ斯ウ云フ字ヲ入レヌト云フト、法律ヲシクナイト云フ御考ノ下ニ御入レニナッタルバ、御拔キニナッタ方ガ宜イト思ヒマス、當局ノ御考ハ如何デアリマス、

○政府委員(堀田貢君) 御叱リノヤウナ御質疑デアリマシタガ、實ハ特ニ矢張其必要ヲ認メテ規定シタルモノデアリマ

シテ、現ニ此五十六條ノ第二號ノ如キモノ、是レハ詐欺取財ニモナラヌシ何ニモナラヌグラウト思ヒマス、斯ウ云フ場合ハ相當ノ制裁ヲ附シテ之ヲ取締ル必要ガアル、現ニ是ト同様ナ規定ハ河川法ニモアルノデアリマシテ、其邊デ御了解ヲ願ヒタイト思ヒマス

○磯部尙君 第二號ノ加キハ毫モ必要ガナイト思フ、一年以下ノ懲役、若クハ二百圓以下ノ罰金デスカラ、二百圓ヲ三百圓トナスデモ宜シイ、五百圓トナスデモ一向苦シクナイト思フ、ドウモ懲役ト云フ文字ハ必要ガナイト確信致シマス、併シ當局ガ必要アルト云フ意見ナラバ致方アリマセヌガ、是ハ私ハ必要ガナイト考ヘマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 高松君マダ質問ガアリマスカ

○高松正道君 私ハ條文ニ入デ意見ヲ申述ベマス

○委員長(廣岡宇一郎君) レレデハ通告ヲセラレタル質問ハ大體是デ終了致シマシタ、私此所カラ一寸一箇條質問シテ、今度ハ逐條ニ移ラウカト思ヒマスガ、宜シウゴザイマスカ——此本法ト大正三年ノ法律第三十七號トノ關係、此間大口君カラ言ハレマシタガ、本法ニ於テハ道路ノ管理者ハ總テ政府デアアル、大正三年法律第三十七號ハ、公共團體ガ道路ヲ管理スルト云フ規定ガアル、道路ノ管理者ガ違テ居リマス、其結果トシテ本法ノ第五十一條、即チ管理者ハ本法若クハ本法ニ基イテ發スル命令ニ依テ爲シタル行爲ヲ取消シ、若クハ損害豫防ノ爲メニ現狀回復ヲ爲サシムル等ノ命令ヲ發スルコトガ出來ル、然ルニ法律第三十七號ニハ道路ノ管理者ガ公共團體ニナッテ居ルカラシテ、地上ノ物體ヲ撤去シ、其他現狀回復ノ爲メ、必要ナル命令ヲ發スル時ハ、公共團體ノ屬スル行政廳ガスル、サウトスルト同ジ行爲ノ命令ヲ發スルノニ、本法ト法律第三十七號ト、命令ヲ發スル主體ガ違ッテ來テ居ルガ、此法律ハドウ調和スル積リデアルカ、何トカセスト、同ジ現狀回復物件ノ撤去ヲ命令ヲスル場合ニ、一方ハ公共團體ノ屬スル行政廳ガ命ジ、一方ハ本法ノ所謂管理者、即チ政府ガ之レヲ命令ズルト云フコトニナッテ居ル、是ハ如何ニ調和スル御考デアルカ、御意見ヲ伺ヒタイ

○内務書記官(佐上信一君) 此大正三年ノ法律第三十七號ハ、此道路ニ關係アル法律第二十一號ニ、公共團體ノ屬スル行政廳ニ委任シタ規定ガアリマス、ソレヲ承ケマシテ、公共團體ノ管理スル道路ト云フ言葉ヲ使ッタノデアリマスカ、道路法ニ依リマシテ、今度ハ行政廳ガ管理者ニナリマスカラ、本法ノ道路ニ對シテハ之ヲ適用シナイト云フノデ除外シテアルノデアリマス

○委員長(廣岡宇一郎君) 宜シウゴザイマス、ソレデハ次回カラハ條文ニ入ラウト思ヒマスカラ、其御積リデ願ヒマス

今日ハ是デ散會ヲ致シマス
午後四時三十七分散會

大正八年二月十五日印刷

大正八年二月十六日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局